



内代小学校



所在地	〒534-0013 都島区内代町 3 - 4 - 6		
電話	06-6954-1500	F A X	06-6954-2531
HP	http://swa.city-osaka.ed.jp/swas/index.php?id=e521035 ※「大阪市立内代小学校」で検索してください。		
校長名	枝元 哲	その他	標準服有り

内代小学校は、創立して71年経ちます。そして、穏やかな雰囲気にも包まれた家庭的な学校です。校内には、桜の木や、大きな枝を広げてそびえ立つけやきの木、四季折々の表情を見せてくれるビオトープなどたくさんの自然に囲まれています。また運動場が児童数の割合に対して広く、子どもたちは活動に制限なく、思い切り運動や遊ぶことができます。

教育活動においては、「主体的・対話的な深い学び」をスローガンに、少人数という利点をいかし、一人ひとりを大切にされた教育活動を展開し、学びの質を高めています。「国語科」では、進んでコミュニケーションをとろうとする子どもの育成を図るとともに「漢字検定」にも継続的に取り組んでいます。「算数科」では基礎基本の定着に力を注ぎ、「さんすうタイム」を導入して、全校で算数の問題に取り組んでいます。児童が主体的に学習に向かう努力をするように働きかけ、達成感が味わえるようにしています。

校長 枝元 哲

● 「運営に関する計画」の概要

【安全・安心な教育の推進】

- 小学校学力経年調査・校内調査における「いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか」の項目について、最も肯定的な「思う」と回答する児童の割合を90%以上にする。
- 小学校学力経年調査・校内調査における「学校のきまり・規則を守っていますか」の項目について、肯定的に答える児童の割合を90%以上にする。
- 児童アンケートにおける「毎日、学校に来るのが楽しいですか」の項目について肯定的に答える児童の割合を90%以上にする。

【未来を切り拓く学力・体力の向上】

- 小学校学力経年調査・校内調査における「学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりできていますか」の項目について、最も肯定的な「思う」と回答する児童の割合を90%以上にする。

【学びを支える教育環境の充実】

<ICTにかかわること>

- 授業日において、児童の8割以上が学習者用端末を活用した日数が、年間授業日の70%以上にする。
- 指導者の指導力の向上を目指し、学期に1回以上の研修を実施する。

<働き方改革にかかわること>

- 教員が子どもとふれあう時間を創造するように行事や会議等の精選に努める。

● 学力の状況と学力向上に向けた取組

令和5年度「全国学力・学習状況調査」結果

○平均正答率(%)

国語	算数
63	54

○結果の概要

令和4年度は全国平均と比べて、国語が10ポイント、算数が7ポイントほど下回る結果となった。学習規律は定着し、意欲的に学習に取り組んでいるが、結果として結びついていないので、分析を行い、課題解決に向けて取り組みを行った。令和5年度は全国、大阪府・大阪市より国語は4ポイント、算数は8ポイント下回った。前年度に比べて差は縮まったものの、課題の残る結果となった。

取組の成果と課題、アクションプラン

本校では、特に算数に課題があるととらえ、昨年度より算数を研究教科に設定し、基礎基本の定着を目指して教育活動を行っている。特に学校全体で毎日5分間の計算タイムを取り入れた。毎日必ず計算をすることで計算

力が向上している。今後は計算だけでなく、図形、文章題なども取り入れていく。また今年度も引き続き、漢字検定に取り組んでいる。漢字練習を自主学習として取り組んでいる児童も多く、家庭学習の柱になればと考えている。「認めて（ほめて）伸ばす」ということを念頭に置き、自尊感情をはぐむとともに児童の学習意欲を高め、学習理解が深まるようにICT機器を活用しながら授業改善を行う。

● 体力の状況と体力向上に向けた取組

令和5年度「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」結果

○種目別平均値

	握力	上 起 こ し	体 長 座 体 前 屈	反 復 横 と び	20m シャトルラン	50m走	立 幅 と び	ソフトボール 投 げ	体 力 合 計 点
男子	16.7	16.7	23.6	39.7	46.5	9.74	141.7	23.1	49.2
女子	17.0	18.6	37.2	40.8	36.6	9.46	142.9	13.4	55.4

○結果の概要

男子では、「握力」「ソフトボール投げ」が全国、大阪市の平均を上回り、「長座体前屈」が平均との差が大きかった。女子ではほぼすべての種目において大阪市の平均を上回り、全国平均を上回る種目も複数あった。特に筋力において顕著な点は体格のよさと関係していると考えられる。男女とも大阪府の身長、体重と比較すると上回っている。その反面、課題となっているのは、柔軟性を示す長座体前屈である。

「運動やスポーツをすることは好きですか」は男女とも8割以上の児童が「好き」を答えており、また体を動かすことやスポーツは「大切である」とも答えている。実際に1週間の総運動時間が60分未満の児童はいなく、運動する習慣が身につけている。

取組の成果と課題、アクションプラン

- ・50m走ライン、トラックライン、投てき板、ラダーライン、縄跳び台、バスケットゴールやサッカーゴールの常設など、児童がすぐに運動ができる環境整備を充実させたことで、児童が様々な運動に親しみ、継続して取り組める習慣を身につけることができた。
- ・学校全体の取り組みとして、かけ足週間やなわとび週間を設定し、全校児童の体力向上に努めてきた。
- ・出前授業を通じて、運動のすばらしさや楽しさを体験できる取り組みを行ってきた。また区体育指導で、本校の児童の課題に沿った指導を重点的にしていただくことにより、バランスのよい体づくりを図ることができた。

● 土曜授業等の内容

※状況により日程変更や中止する場合があります

今年度実施予定なし

【学力と体力の状況調査については16ページに全国・大阪市平均を掲載。ご参照ください。】

大阪市立内代小学校



○少人数を生かしたきめ細かな教育

子ども一人一人をしっかりと見とり育てる細やかさがある内代には、先生と子どもたちの深いかわりと、穏やかで落ち着いた学習環境があります。全校での活動のまとまりのよさや、授業の中での子どもたちへの手厚いフォローが本校の自慢です。

児童数 223名 教員 22名



○ICT学習・プログラミング教育の取り組み

内代では、授業にICT機器を積極的に取り入れ、子どもたちのコミュニケーション能力の向上と、楽しくわかりやすい授業の実現に努めています。双方向学習指導の実践も行い、緊急事態宣言時も市の割り当てを大きく超えるオンライン授業を実施しました。プログラミング教育に対応するためにプログラミング用ロボットを導入しています。

○地域とともに歩む

内代は地域の皆さんに様々なご支援をいただき、学校教育の充実、子どもたちの安全確保に役立てています。また、幼稚園・保育所との連携を密にし、指導に生かしています。以下の取り組みを行っています。

- ・もちつき活動
- ・PTA校内キャンプ
- ・みまもり活動
- ・グランドゴルフ体験
- ・幼稚園、保育所との交流
- ・茶道体験



○校内仲の良さが自慢です

子ども同士のトラブルが少ないです。これは低学年から多くの目で子どもたちを手厚く見守る環境があることや、休み時間などで異学年の子どもたちとも一緒に遊び、互いにファーストネームで呼び合うなど、仲の良い環境がつくられています。

○漢字検定に取り組んでいます

2年生～6年生まで、「漢字検定」にチャレンジしています。自分で漢字の学習に取り組むことで、学びの姿勢や学習意欲を培います。そして、自分が頑張った達成感を味わえるようにしていきます。

